

知財戦略本部会議 —ヘルスケア産業の知財戦略—

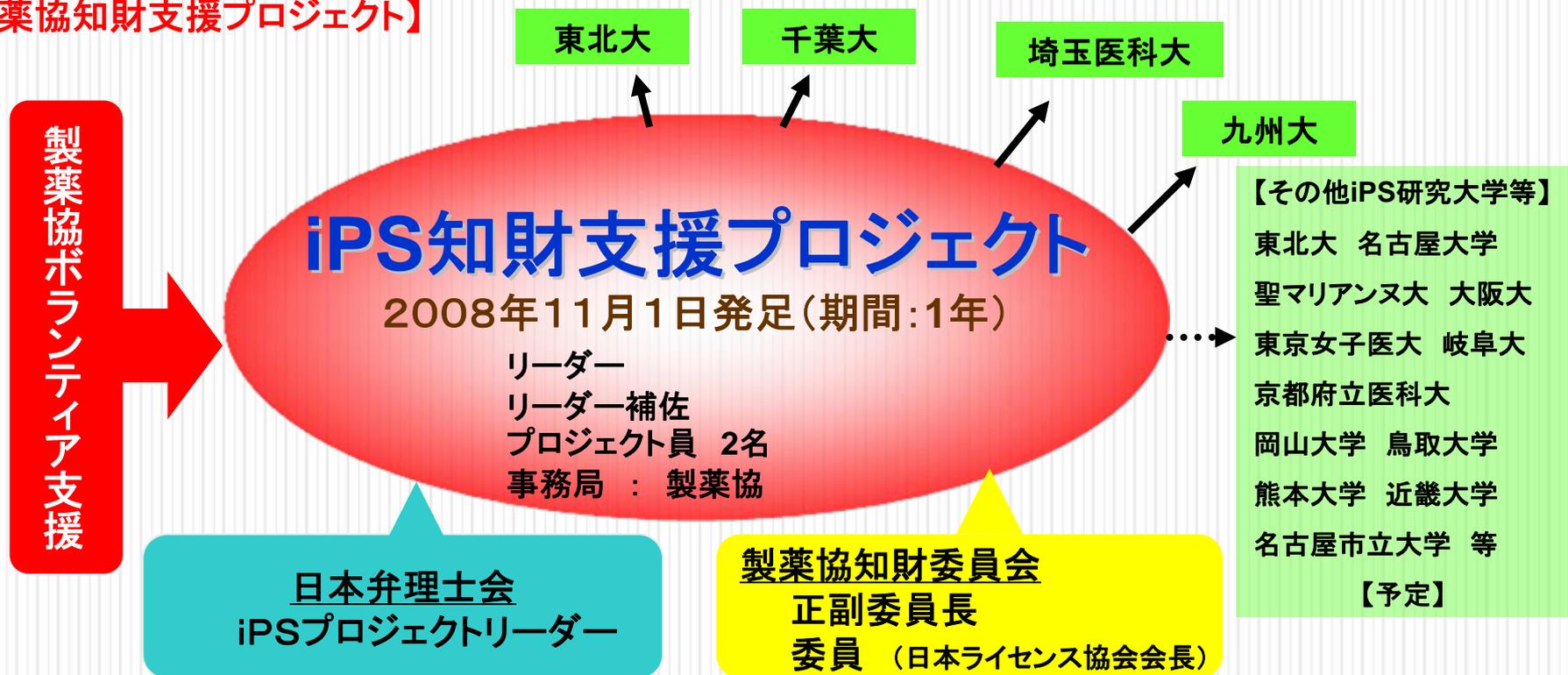
長谷川 閑史

2008年12月24日

先端技術に関する知的財産の適切な保護と活用

- iPS細胞技術知財支援を基点にして産学官による積極的な知財基盤整備に期待する。
- イノベーション創造機構構想などによる先端技術に関するオールジャパン知財支援体制の移行に期待する。

【製薬協知財支援プロジェクト】



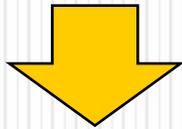
【意義】 業界の国際的な知識・経験を最大限活用することにより、iPS細胞関連のわが国発の画期的な研究成果の特許保護の推進を支援し、わが国全体のイノベーションにつなげる

革新的技術保護による産業振興

先端医療関連技術の特許化

先端医療特許検討委員会による検討

特許対象とすべき具体事例、たとえば細胞治療(再生医療)、医薬関係(新規投与方法)、細胞療法や製剤用途の検討



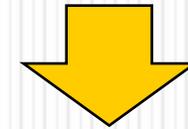
将来の日本の産業を育てることを目的に積極的な検討を期待する

特許期間延長制度

産構審WGで検討継続中

革新的技術の適正保護

- ・遺伝子工学技術(青バラ等)
- ・DDS技術 等



DDS技術などは、現在及び近未来の医薬品産業の振興に資する技術であるので積極的な保護制度改革に期待する